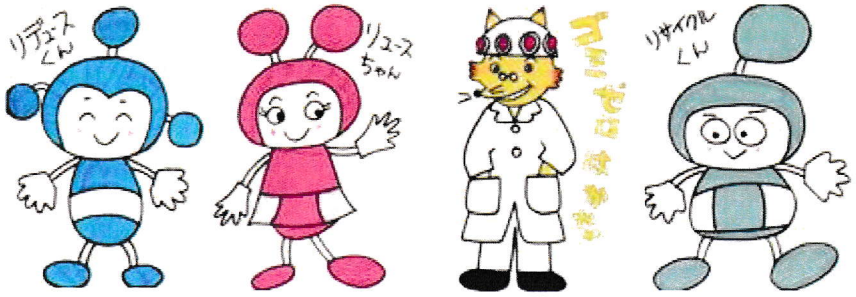
NPO 法人　富士市のごみを考える会

平成29年度 第14回定期総会

議　案

日　　時：平成 29 年 5 月 20 日（土） 9 時 15 分～

場　　所：青葉台まちづくりセンター2 階　多目的室



平成29年度　NPO法人富士市のごみを考える会 総会次第

日時　　平成29年5月20日(土) 9時15分より

会場　　青葉台まちづくりセンター2階 多目的室

1. 開会
2. 理事長挨拶
3. 議長選出
4. 書記・議事録署名人選任
5. 議事
   1). 第1号議案　　平成28年度事業報告について
   2). 第2号議案　　平成28年度決算報告及び監査報告について
   3). 第3号議案　　平成29年度役員について
   4). 第4号議案　　平成29年度事業計画(案)について
   5). 第5号議案　　平成29年度活動予算書(案)について
6. 議長解任・閉会

********** 休　憩 **********

もったいない音楽会 PART14 “みんなで歌おう 懐かしの唄”

時間: 10時00分～12時　　場所:青葉台まちづくりセンター多目的室

✧ アコーディオン：後藤　たかね
✧ ピアノ：ケルン 多恵子
✧ クラリネット：川島　美恵子

第1部　:みんなで歌おうなつかしのメロディー
第2部　:富士市の環境を守るには？水の循環
第3部　:皆様からのリクエスト曲をみんなで歌おう
第4部　:新環境クリーンセンターの概要

※ 歌詞カードを準備します

“リクエスト、大歓迎”

第 1 号議案

特定非営利活動法人　富士市のごみを考える会　平成 28 年度事業報告書
（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

活動総括

平成 28 年度は、富士市のごみを考える会の活動を見直す時期に来たことを実感させられました。
夏には、3R プラットホーム立ち上げ事業公募に応募しましたが、残念ながら受託できませんでした。
環境学習や普及啓発活動を引き続き頑張ってまいりました。

事業報告

1. ごみの排出抑制・適正処理に関する先進団体の見学、及び、研究・学習

＜先進地域への見学・学習会、他団体との交流＞

日時	活動内容	参加者数		備考
		会員	全体	
2016 7. 22	コアレックス信栄製紙株式会社の工場見学と ペーパースラッジ再利用で特許取得の報告会	9 名	100 名	

2. ごみの排出抑制・適正処理に関する普及啓発活動

＜環境教育、その他の普及啓発活動＞

日時	活動内容	参加者数		備考
		会員	全体	
2016 5・21	もったいない音楽会開催 （音楽と小川理事長による浄化槽のおはなし）	25 名	80 名	歌声バンドで楽しみながら理事長による浄化槽のお話
8・6	青葉台夏祭りにて、リユース食器活用のお手伝い	6 名	1000 名	そばどんぶり ラーメンどんぶり かき氷カップ等
8・23	マックスバリュー富士八幡店の黄色いレシート運動に参加	3 名	200 名	愛は地球を救う運動のお手伝い
9・6	第 1 回青葉台小学校 4 年生　環境学習　ごみ減量と生ごみ資源化	5 名	79 名	「富士山とごみと私」紙芝居、ごみ減量クイズと資源ごみの行方、EM ぼかし
9・13	第 2 回目青葉台小学校　EM ぼかしを、青葉台小学校の畑に埋けた	4 名	79 名	
10・3	第 3 回目　青葉台小学校　埋けた生ごみがどうなっているのか、穴を掘って確認	4 名	79 名	
11・13	青葉台地区文化祭にて、大人気の牛乳パックのリサイクル工作	8 名	250 名	
12・3	環境フェア　ふじさんめっせ　で牛乳パックリサイクル工作	10 名	500 名	
12・10	女と男のフォーラム　親子で学ぼう！とってもお得な浄化槽のおはなし！	10 名	40 名	大渕まちづくりセンター

3. ごみの排出抑制・適正処理に関する実践活動

＜リユース食器活用事業、ごみの分別指導＞

日時	活動内容	貸出食器数	参加者数		備考（貸出食器 No）
			会員	全体	
7・15	広見地区通学合宿に食器貸し出し	180 個	1名	50 名	1，22
7・6	デラートまつりにリユース食器貸し出し	200 個	1名	200 名	7
10・1	ひめなまつりにリユース食器貸し出し	100 個	1 名	200 名	7
合計		480 個	3 名	550 名	

＜審議会、プロジェクト等への参加＞

日時	活動内容	参加者数		備考
		会員	全体	
年 2 回	廃棄物減量化等推進審議会（第 7 期）	1 名	30 名	小野　房雄
年 2 回	NPO 協議会定例会出席	1 名	15 名	熊谷　良子
7・16	浄化槽フォーラム理事会	1 名	20 名	小野　由美子
2017 3・23	きらり交流会議・報告会出席	1 名	20 名	小野　由美子
3・11	ふじさんネットワーク理事会	1 名	20 名	小野　由美子
1・23 2・26	3R 協働プラットホーム立ち上げ事業への参加	2 名	20 名	熊谷　良子 時田　祐佐

＜その他の実践活動＞

日時	活動内容	参加者数		備考
		会員	全体	
2016 5・21	NPO 法人富士市のごみを考える会総会	25 名	25 名	
7・16	環境省主催　浄化槽フォーラム in 霞ヶ浦 つくば国際会議場　　参加	1名	300 名	小野由美子

＜会として他団体への参加＞

環境省、静岡県、富士市、浄化槽フォーラム、ふじさんネットワーク、きらり交流会議、富士市 NPO 協議会
リユース食器ネットワーク、有機農産物普及・堆肥化促進協会、自然復元協会、静岡県地球温暖化防止活動推進センター、生ごみコーディネーター連絡会、チームマイナス6％
我が家の環境大臣、静岡県バイオマスネットワーク、東海道・吉原塾
富士市地球温暖化防止活動地域協議会

第2号議案

平成28年度活動計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日

（単位　円）

科　　目	予算額	決算額	増減額	備　　考
Ⅰ　収入の部				
1.　会費収入	55,000	54,000	−1,000	@2,000×25+@1,000×4
2.　事業収入	60,000	42,350	−17,650	環境教育(常葉大学、青葉台小学校) 食器貸出料、等
3.　補助金・助成金収入	50,000	68,000	18,000	富士市
4.　寄付金収入	1,000	35,000	34,000	個人寄付他
5.　雑収入	0	14,101	14,101	預金利息、イオン　等
当年度収入合計(A)	166,000	213,451	47,451	
前年度繰越収支差額	216,759	216,759	0	
収入合計(B)	382,759	430,210	47,451	
Ⅱ　支出の部				
1.　事業費				
①　排出抑制、適正処理に関する研究と学習	10,000	0	−10,000	
②　先進団体等見学	50,000	0	−50,000	
③　活動普及啓発	20,000	59,157	39,157	浄化槽講座、環境フェア、 環境学習講座等
④　実践活動	6,000	29,276	23,276	
＜事業費合計＞	86,000	88,433	2,433	
2.　管理費				
①　会議費	0	10,420	10,420	
②　旅費交通費	2,000	2,640	640	
③　通信費	13,000	3,326	−9,674	会報送料　他
④　器具備品費	5,000	0	−5,000	
⑤　消耗品費	3,000	16,778	13,778	浄化槽講座用消耗品等
⑥　印刷費	25,000	7,079	−17,921	会報印刷代等
⑦　支払手数料	0	0	0	
⑧　交際費	0	0	0	
⑨　図書費	0	0	0	
⑩　事務費	5,000	0	−5,000	
⑪　公租公課	1,000	0	−1,000	
⑫　雑費	30,000	4,000	−26,000	他団体加入年会費等
⑬　人件費	20,000	20,000	0	会計手当のみ
＜管理費合計＞	104,000	64,243	−39,757	
3.　予備費	5,000	0	−5,000	
当年度支出合計(C)	195,000	152,676	−42,324	
当年度収支差額(A)−(C)	−29,000	60,775	89,775	
次年度繰越収支差額(B)−(C)	187,759	277,534	89,775	
支出合計	382,759	430,210	47,451	

特定非営利活動法人　富士市のごみを考える会

平成28年度財産目録

平成28年3月31日現在

科　目			金　額	
Ⅰ　資産の部				
	1　流動資産			
		現金　　手元有高	60,574	
		普通預金		
		静岡銀行広見支店 NO:0400007	215,960	
		富士宮信用金庫本店 NO:1140904	1,000	
		流動資産合計		277,534
	2　固定資産			
		固定資産合計		0
		資産合計		277,534
Ⅱ　負債の部				
	1　流動負債の部			
		流動負債合計		0
	2　固定負債			
		固定負債合計		0
		負債合計		0
Ⅲ　正味財産の部				277,534
		正味財産		
		負債および正味財産合計		277,534

特定非営利活動法人　富士市のごみを考える会
平成28年度貸借対照表

平成28年3月31日現在

科　　目			金　　額	
Ⅰ　資産の部				
	1　流動資産			
		現金　　手元有高	60,574	
		普通預金		
		静岡銀行広見支店 NO:0400007	215,960	
		富士宮信用金庫本店 NO:1140904	1,000	
		流動資産合計		
	2　固定資産			0
資産合計				277,534
Ⅱ　負債の部				
	1　流動負債の部			
		流動負債合計		0
	2　固定負債			
		固定負債合計		0
負債合計				0
Ⅲ　正味財産の部				
	正味財産			277,534
負債および正味財産合計				277,534

平成28年度活動計算書を報告します。

平成29年3月31日

理事長　小川　浩

会　計　小野房雄

会計監査報告

平成29年度NPO法人富士市のごみを考える会の活動計算書並びに関係帳簿類を監査したところ、正確に記帳されており、領収書等も適正に処理されていることを報告します。

平成29年4月14日

監事　大石光男

監事　横田　貢

第 3 号議案

平成 29 年度役員

役員任期は、定款 16 条により、2 年とする。役員報酬は、今年度は全員なしとする。

（ 敬称略）

	氏　　名	住所または居所
理事長	小川　　浩	富士市横割 3－2－5－203
事務長	熊谷　良子	富士市大淵 99 番地の 27
会 計	小野　房雄	富士市大淵 27 番地の 6
理 事	石倉　康子	富士市大淵 100 番地の 23
理 事	岸本　美和子	富士市今泉 3689-18
理 事	佐野　勝美	富士市川成新町 95
理 事	平田　淳子	富士市大淵 95 番地の 76
理事	時田　祐佐	富士市中丸 794
理 事	石川　多津子	富士市一色 178 番地の 6
顧 問	松田　美夜子	熱海市田原本町 1-12-104
顧 問	小野　由美子	富士市大渕 27 番地の 6
監 事	大石　光男	富士市本市場 442-9
監 事	梅原　万奈	富士市今泉 3865－1

第4号議案

平成29年度事業計画
（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

Ⅰ. 活動方針

1) 環境学習・環境啓発施設「リサイクルセンター」の研究と学習を進める。
2) 講演会・勉強会等を通して、富士市のごみの現状、分別の大切さ、生ごみ削減の取組みを、市と協力して行っていく。
3) ごみの削減・ごみ減量の方法と意義の普及を進める。
4) 若い世代を育てるために、環境教育を小学校等と協力し進める。

Ⅱ. 活動内容

1) 環境教育実施施設「リサイクルプラザ」の研究と学習	毎月実施
2) ごみの排出抑制・適正処理に関する先進団体の見学、学習	
① 先進地域への見学・学習会、他団体との交流	適時実施
3) ごみの排出抑制・適正処理に関する普及啓発活動	
① ごみ減量化、リサイクル促進等の講演会開催	適時実施
② 学校環境教育事業、地域環境教育事業への協力 「ごみ減量・適正分別講座」（地域・小学校） 市民のごみ減量・適正排出への意識高揚のための説明会支援	依頼時実施
③ ごみの会通信（会報）発行	春夏秋冬年4回
④ 外部団体主催の事業への参画・協力	依頼時実施
4) ごみの排出抑制・適正処理に関する実践活動	
① 各種審議会への参画（フジスマートプラン21推進のための援助、協力）	随　時
② リユース食器の貸出（洗浄・煮沸を行ってもらえるところに限り）	適時実施
③ 生ごみ資源化協力	適時実施

＜会として他団体への参画＞	
① 富士市男女共同参画　きらり交流会議運営委員会	小野　由美子
② 富士市地球温暖化防止活動地域協議会	植田　朗子
③ 廃棄物減量化等推進審議会	石倉　康子
④ 環境省　浄化槽フォーラム理事会	小川　浩
⑤ ふじさんネットワーク理事会	小野　由美子

＜他団体との協力＞

環境省、静岡県、富士市、浄化槽フォーラム、ふじさんネットワーク、生ごみコーディネーター連絡会、きらり交流会議、富士市NPO協議会、リユース食器ネットワーク、静岡県地球温暖化防止活動推進センター、チームマイナス6%、富士市環境アドバイザー、富士市地球温暖化防止活動地域協議会

第4号議案

平成29年度活動予算書(案)

平成29年4月1日から平成30年3月31日

(単位　円)

科　　目		前年度予算額	前年度決算額	今年度予算額	備　　考
Ⅰ　収入の部					
1.　会費収入		55,000	54,000	55,000	2,000×25人　1,000×4人
2.　事業収入		60,000	42,350	40,000	リユース食器貸出事業縮小
3.　補助金･助成金収入		50,000	68,000	50,000	富士市等
4.　寄付金収入		1,000	35,000	1,000	募金、個人寄付 等
5.　雑収入		0	14,101	0	預金利息　等
当年度収入合計(A)		166,000	213,451	146,000	
前年度繰越収支差額		216,759	216,759	277,534	
収入合計(B)		382,759	430,210	423,534	
Ⅱ　支出の部					
1.　事業費					
①	排出抑制、適正処理に関する環境教育実施施設の研究と学習	10,000	0	10,000	勉強会、講師料等
②	先進団体等見学	50,000	0	10,000	視察、見学等
③	活動普及啓発	20,000	29,157	10,000	環境学習講座、授業等
④	実践活動	6,000	5,051	10,000	
＜事業費合計＞		86,000	34,208	40,000	
2.　管理費					
① 会議費		0	40,420	40,000	総会
② 旅費交通費		2,000	2,640	2,000	
③ 通信費		13,000	3,326	10,000	会報送料　他
④ 器具備品費		5,000	0	10,000	
⑤ 消耗品費		3,000	41,003	20,000	
⑥ 印刷費		25,000	7,079	15,000	会報、講座チラシ印刷
⑦ 支払手数料		0	0	1,000	銀行振り込み手数料、他
⑧ 交際費		0	0	1,000	
⑨ 図書費		0	0	1,000	
⑩ 事務費		5,000	0	10,000	文房具、用紙代、他
⑪ 公租公課		1,000	0	1,000	印紙代
⑫ 雑費		30,000	4,000	30,000	他団体年会費等
⑬ 人件費		20,000	20,000	20,000	会計手当のみ
＜管理費合計＞		104,000	118,468	161,000	
3.　予備費		5,000	0	10,000	
当年度支出合計(C)		195,000	152,676	211,000	
当年度収支差額(A)-(C)		-29,000	63,775	-65,000	
次年度繰越収支差額(B)-(C)		187,759	277,534	212,534	
支出合計		382,759	430,210	423,534	

各科目間の流用を認める